

工学部 建築学科 教授

秋元 一秀

AKIMOTO Kazuhide

地域の空間的・建築的特徴をみつけませんか

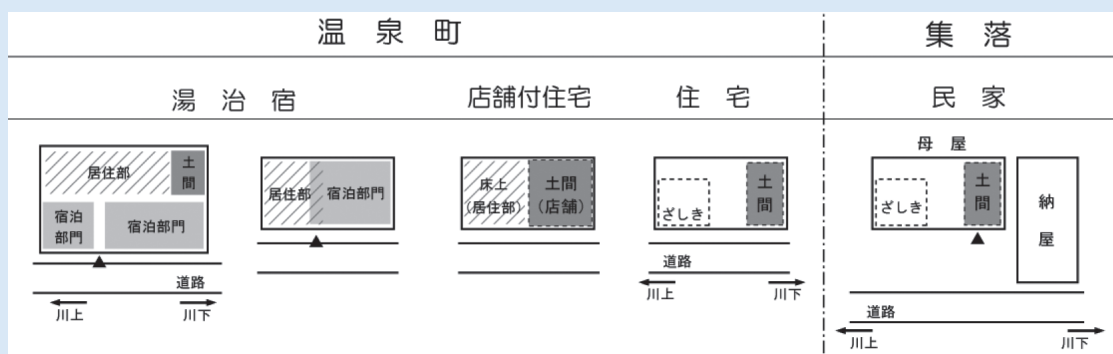
～町及び町家、集落及び民家の空間構成上の特徴～

キーワード

町・集落の空間構成、民家、変容過程、変わらないもの・こと

研究シーズ概要

町家が残る近世・近代の町、民家が立地する集落。これらの中には再編計画を求められているものが少なくありません。これらの建築的、空間的特徴を、現在の姿に至る変容過程と、建物とそれが立地する土地、町、集落との関係から捉え明らかにします。そこには変わってきたものと変わらないものが存在しています。変わらないものに対しては注意を払いながら、そこに今後の在り方の手掛かりを求めます。



民家、店舗付き住宅、湯治宿等における川上・下に依拠した空間構成(水俣市湯の鶴地区)

利点・特長・成果

■近年、“まちづくり”の話題には事欠かない状況にありますが、目先のことだけを優先したものは長続きしないし、なかなかうまくいっていないように思えます。“地域”の構造(変わらないもの)を踏まえたうえで、その手法を考えていきます。



修景改修の前後(玉名市高瀬)

その他の研究シーズ

- 町並みや集落における修景計画
- 伝統的建造物の保存にかかる実態及び対策調査
- 住まいにかかる居住者動態調査